

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|-------------------|-----|------|-----------|---|
| 法人名 | 社会福祉法人砥部寿会 | 代表者 | 菅原哲雄 | 法人・事業所の特徴 | 「利用者一人ひとりの思い、家族の希望に寄り添います」「人と人とがつながり、共に支えあい、共に笑い合える暮らしの輪を広げます」「住み慣れた地域でのその人らしい暮らしを支えます」「利用者の暮らしを支える全ての人々の思いを大切にします」をモットーに、ご家族や関係機関と連携して、自宅で生活する利用者様の24時間365日を捉えた個別ケアの提供を目指している。 |
| 事業所名 | 小規模多機能ホーム あつたか | 管理者 | 西岡佳代 | | |

| | | | | | | | | | | |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|----|
| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
| | 1人 | 人 | 3人 | 人 | 2人 | 人 | 1人 | 2人 | 人 | 9人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取り組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|--------------------------|--|--|--|--|
| A. 事業所自己評価の確認 | ・ 職員の勤務形態に関わらず、利用者様の対応や安全に関して、リスクマネジメントの視点からヒヤリハット報告書の提出出来るよう再研修する。 | ・ ヒヤリハット報告書について再研修した結果、就業形態に関わらず提出率は上がった。職員の入替わりもあったため、研修については、継続の必要がある。 | ・ ヒヤリハット報告書で、何度も同じ報告のあがったケースには特に職員間で共有し合えた。 | ・ ヒヤリハット報告書を活用して、事業所と自宅と両方で利用者様が安全に過ごせるよう環境や対応に配慮する。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | ・ 利用者個々の過ごし方や環境への配慮について、担当職員を中心に意見を出し合い継続して取り組む。 | ・ 利用者様のその日の状況に応じて出勤者で相談し合い、過ごし方や環境について取り組むことはできた。介護度の差や職員の対応の違いにより、場合によっては配慮が不足していた時もあったのではないかと。 | ・ 「～したい」の声がダイレクトに聞けることで日々の関りや活動に活かす事ができた。 ・ 「～したい」をくみとり対応しているはたして、その対応があっているのか確認しにくい事も多かった。 | ・ 勤務形態に違いがあっても、全職員が情報を共有し、利用者様のそれぞれの介護度に応じた関りや環境の提供に取り組む。 |
| C. 事業所と地域のかかわり | ・ コロナ禍による影響を考慮しつつ、前年度取り組みになった行事参加や事業所のイベントについても企画、実施する。 ・ 地域での会議、行事に参加したCMや管理者が情報を伝達し共有を図ることで連携や協働についても職員が考える機会を持つようにする。(参加が難しい職員への周知) | ・ 地域のイベントへの参加はできなかったが、砥部町福祉フェスへ事業所紹介パネルを展示し、事業所を知ってもらう活動には参加できた。 | ・ 私自身全ての行事に参加ができていない。(地域の方の意見) | (継続) ・ コロナ禍による影響を考慮しつつ、前年度取り組みになった行事参加や事業所のイベントについても企画、実施する。 ・ 地域での会議、行事に参加したCMや管理者が情報を伝達し共有を図ることで連携や協働についても職員が考える機会を持つようにする。(参加が難しい職員への周知) |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み | ・ 特定の地域(住んでいる場所、近隣住民との関係)にこだわらない利用者・家族も複数いるため視点を変え、あつたかの場所を提供し資源となる取り組みを考える。 →近隣住民、ぽっかぽか、利用者、家族が集うことが出来るキッチンカーや移動スーパーへ場所を提供しそれを新しい資源として活用する。(コロナ禍により、外へ出る機会が減少していることを踏まえ、事業所内環境の向上を目指す) | ・ コロナウィルスの感染拡大に伴い、改善計画の実施ができなかった。事業所内環境の活用については、意識して取り組み室内の行事の実施はできた。(ぽっかぽかとも距離はとりつつ関わられた) ※ウッドデッキの活用 | ・ コロナ禍により、会議は縮小されていると思われる。(地域の方の意見) ・ 外出や面会は制限があったが、利用者様が楽しめる企画、計画と実施はできた。 ・ 窓越し面会やオンライン面会(利用者様の誕生日当日)の対応はできた。 | (継続) ・ 特定の地域(住んでいる場所、近隣住民との関係)にこだわらない利用者・家族も複数いるため視点を変え、あつたかの場所を提供し資源となる取り組みを考える。 →近隣住民、ぽっかぽか、利用者、家族が集うことが出来るキッチンカーや移動スーパーへ場所を提供しそれを新しい資源として活用する。(コロナ禍により、外へ出る機会が減少していることを踏まえ、事業所内環境の向上を目指す) |
| E. 運営推進会議を活かした取り組み | ・ 書面開催も含め、地域の方や運営推進会議の参加者にもあつたか広場(小規模)の取り組みを広める情報発信を継続する。 ※コロナウィルスの状況を考え、再度継続とする。 | ・ コロナウィルスの感染拡大に伴い、書面開催となり事業所内の様子等見て頂く事ができなかった。 | ・ 外部評価実施時に、書面開催の為、事業所内の様子や取り組みがわからない、という記載が多かった。(前年度より増えた) | (継続) ・ 書面開催も含め、地域の方や運営推進会議の参加者にもあつたか広場(小規模)の取り組みを広める情報発信を継続する。 |
| F. 事業所の防災・災害対策 | ・ 事業所の災害計画・(コロナウィルスについてBCP計画)を職員間で共有し災害発生時(感染症の際も)に備える。 | ・ 年2回の避難訓練の際、ぽっかぽか、GHさくらの方が参加、協力して下さいました。家族の参加はコロナウィルスの感染拡大に伴い参加を頂けなかった。 ・ 感染対策の研修の中で、職員とBCP計画について確認しあった。 | ・ 地域の防災組織としても協力したいと思っている。(地域の方の意見) | (継続) ・ 事業所の災害計画・(コロナウィルスについてBCP計画)を職員間で共有し災害発生時(感染症の際も)に備える。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月27日(10:30~12:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 3人 | 7人 | 1人 | 1人 | 12人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none">利用者カードを各利用者担当が作成し、職員間で情報の共有を図る。時間帯に自分達(職員)が十分関わっている事を実感できるようにする。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | <ul style="list-style-type: none">利用者カードの作成はできたが、職員間での情報共有などの活用には至らなかった。勤務帯、働き方の違いにより関わっている事の実感は職員によって捉え方に差があった。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか? | 6 | 5 | 1 | 0 | 12 |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか? | 4 | 8 | 0 | 0 | 12 |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか? | 6 | 6 | 0 | 0 | 12 |
| ④ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか? | 5 | 3 | 2 | 2 | 12 |

| | |
|--------|---|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| | <ul style="list-style-type: none">新規利用者様、家族様に対して積極的に関わり、その内容について細かく残すことで情報の共有が出来た。事業所に来ない訪問だけの利用者様の様子については、訪問対応職員が会話なども含め、記録に残して情報の共有をはかることができた。 |

| | |
|---------|---|
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| | <ul style="list-style-type: none">コロナ禍の影響も否めず、家族様との関係作りについては、職員の職種や就業形態によって偏りがあった。利用者カードの作成はできたが、カードの活用や更新(利用者の新規登録や解除に伴う)はできていない。 |

| | |
|---------------|---|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| | <ul style="list-style-type: none">担当職員を中心に利用者カードを更新し、職員間で情報共有をはかり利用者対応に活かす。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月27日(10:30～12:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 2人 | 5人 | 5人 | 0人 | 12人 |

前回の改善計画
・利用者ひとりひとりの「～したい」を探りながら、自宅での生活の継続を基本に捉えて関りを継続する。
・業務や時間の使い方について業務内容・役割分担を見直し、改善を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果
・利用者様の「～したい」をくみとり、レクリエーションや行事につなげることができた。
・職務分掌の見直しを行い、役割分担を明確にできたが改善までには至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか? | 2 | 9 | 0 | 1 | 12 |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか? | 2 | 9 | 0 | 1 | 12 |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか? | 2 | 8 | 1 | 1 | 12 |
| ④ | 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか? | 4 | 5 | 0 | 3 | 12 |

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・「～したい」内容がダイレクトに聞けることで日々の関わりに活かすことができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者によっては、「～したい」をくみとり、関わり対応しているがはたしてその対応で合っているか確認しにくい事も多い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・職員が(利用者様の「～したい」を叶えるためにも)限られた時間の中で対応の優先順位や業務効率を考え業務改善に取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 10月27日 (10:30 ~12:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 6人 | 5人 | 1人 | 0人 | 12人 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | ・利用者個々の過ごし方や環境への配慮について、担当職員を中心に意見を出し合い継続して取り組む。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | ・利用者様のその日の状況に応じて、出勤者で相談し合い過ごし方や環境について取り組むことはできた。介護度の違いにより、場合によっては配慮が不足していた時もあった。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか? | 0 | 5 | 3 | 4 | 12 |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか? | 6 | 6 | 0 | 0 | 12 |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか? | 5 | 4 | 3 | 0 | 12 |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか? | 6 | 6 | 0 | 0 | 12 |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか? | 6 | 4 | 2 | 0 | 12 |

| | |
|---|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・利用者様の状況に応じてその時々への対応ができている。対応した際には、記録に残し職員間でも情報共有につとめた。 | |

| | |
|--|-------------------------------|
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・職員によっては、事業所の様子しか知らないとの事で自宅との連続性の部分で捉え方に差が出ていた。 ・10個以上の以前の暮らし方という部分でできていないと評価する職員が多かった。 | |

| | |
|--|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| ・勤務形態に違いがあっても全職員が情報共有し、利用者様のそれぞれの介護度に応じた関りや環境の提供に取り組む。 | |

| | | |
|------------------|------|-----------------------------|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和4年 10月27日 (10:30 ~12:30) |
| 4. 地域での暮らしの支援 | メンバー | 12人 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 1人 | 1人 | 6人 | 4人 | 12人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・特定の地域(住んでいる場所、近隣住民との関係)にこだわらない利用者・家族も複数いるため視点を変え、あったかの場所を提供し地域資源となる取り組みを考える。 →近隣住民、ぽっかぽか、利用者、家族が集うことが出来るキッチンカーや移動スーパーへ場所を提供しそれを新しい資源として活用する。(コロナ禍により、外へ出る機会が減少していることを踏まえ、事業所内環境の向上を目指す) |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウィルスの感染拡大に伴い、改善計画の実施ができなかった。事業所内環境の活用については、意識して取り組み室内の行事の実施はできた。(ぽっかぽかとも感染対策を行いつつ、かかわりを継続できた) <p>※ウッドデッキの活用</p> |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか? | 1 | 7 | 3 | 1 | 12 |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか? | 2 | 5 | 2 | 3 | 12 |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか? | 2 | 5 | 4 | 1 | 12 |
| ④ | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか? | 0 | 4 | 4 | 4 | 12 |

| | |
|--|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍であっても、窓越し面会、オンライン面会で家族様との関係が途切れないようにできた。 ・外への外出や面会の制限がありながら、利用者様が楽しめる企画は、計画、実施できた。 | |

| | |
|---|-------------------------------|
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の地域での暮らしの継続というより家族様のニーズが重視となったケースも多かった。 ・コロナ禍の影響で、地域資源の活用に至らない事が多かった。 | |

| | |
|--|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| <p>(地域の中の事業所として、コロナ禍で取り組めなかったので)次年度も同様の改善計画で取り組みたい。</p> <p>→継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の地域(住んでいる場所、近隣住民との関係)にこだわらない利用者・家族も複数いるため視点を変え、あったかの場所を提供し地域資源となる取り組みを考える。 →近隣住民、ぽっかぽか、利用者、家族が集うことが出来るキッチンカーや移動スーパーへ場所を提供しそれを新しい資源として活用する。(コロナ禍により、外へ出る機会が減少していることを踏まえ、事業所内環境の向上を目指す) | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 10月27日 (10:30 ~12:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 0人 | 5人 | 4人 | 3人 | 12人 |

前回の改善計画
・ミーティングなどで利用者や来所者が事業所にとって地域資源とは何か?職員間で意見交換する機会を増やす。

前回の改善計画に対する取組み結果
・ミーティング時において利用者様や来所者が事業所にとって地域資源とは何か?と職員間で意見交換することができなかった。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか? | 0 | 8 | 2 | 2 | 12 |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか? | 7 | 5 | 0 | 0 | 12 |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか? | 6 | 6 | 0 | 0 | 12 |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか? | 6 | 5 | 1 | 0 | 12 |

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者様、家族様のその時々状況に応じて、柔軟にサービス提供することはできた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者様に対してのサービス提供においては、柔軟に対応できていると思うが、地域資源を活用して支えるという点では、できていない。(コロナ禍であえて控えていた事も否めない)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
※できていなかったの継続
・ミーティングなどで利用者や来所者が事業所にとって地域資源とは何か?職員間で意見交換する機会を増やす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月27日(10:30 ~12:00)

6. 連携・協働

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 4人 | 2人 | 4人 | 2人 | 12人 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍による影響を考慮しつつ、前年度取り組めなかった行事参加や事業所のイベントについても企画、実施する。 ・地域での会議、行事に参加したCMや管理者が情報を伝達し共有を図ることで、連携や協働についても職員が考える機会を持つようにする。(参加が難しい職員への周知) |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・行事については、事業所内のイベントについては、規模を縮小したり、内容を変更したりして実施することができた。 ・地域での会議や行事への参加がコロナウィルスの感染拡大のため中止や不参加により実際には改善計画に取り組むことができなかった。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか? | 3 | 3 | 2 | 4 | 12 |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか? | 1 | 2 | 4 | 5 | 12 |
| ③ | 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか? | 0 | 1 | 4 | 7 | 12 |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか? | 0 | 3 | 4 | 5 | 12 |

| | |
|--|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・お誕生日のお祝いについて、コロナ禍でも遠方の家族様とのオンライン面会や直筆の手紙のやり取りなどで対応できた。 ・コロナウィルス感染予防の為、事業所内での交流はできないが、ウッドデッキを活用してぽっかぽかの子供さん、お母さん、スタッフさんとは窓越しではあるが、関わりを継続できている。(窓越しから利用者様のお誕生日を祝ってもらうことがあった) | |

| | |
|--|-------------------------------|
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域で行われている活動やイベントには参加することができなかった。 →事業所紹介のパネルを展示し事業所を知ってもらう活動には参加できた。(砥部町福祉フェス) | |

| | |
|--|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍による影響を考慮しつつ、前年度取り組めなかった行事参加や事業所のイベントについても企画、実施する。 ・地域での会議、行事に参加したCMや管理者が情報を伝達し共有を図ることで、連携や協働についても職員が考える機会を持つようにする。(参加が難しい職員への周知) | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月27日 (10:30 ~12:30)

7. 運営

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 3人 | 6人 | 1人 | 2人 | 12人 |

前回の改善計画
・感染対策は継続しておこないながら、利用者を中心として家族、地域との行事企画、実施に取り組み、継続して情報発信に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果
・コロナウィルスの感染拡大によって、以前のような企画の実施はできなかったが、利用者様を中心としてあったか内小規模で職員が企画を実施し情報発信はできた。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか? | 2 | 5 | 2 | 3 | 12 |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 2 | 9 | 0 | 0 | 12 |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 3 | 5 | 2 | 2 | 12 |
| ④ | 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか? | 1 | 3 | 4 | 4 | 12 |

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者様、家族様、地域の方からのご意見に対しては真摯に受け止め、運営に反映し改善に向けて取り組んでいる。(事業所周辺の送迎ルートの変更、交通安全の徹底)

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との行事についてはコロナ禍の影響もあり、実施できなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・(次年度においてもコロナウィルスの感染対策は継続)
利用者様が季節を感じ、小規模内であっても楽しんで頂けるように行事を企画、実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月27日(10:30～12:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 4人 | 4人 | 2人 | 2人 | 12人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | ・職員の就業形態に関わらず、リスクマネジメントの視点から介護に関わる職員は、ヒヤリハット報告書を提出するように再研修する。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | ・ヒヤリハット報告書について、再研修した結果、就業形態に関わらず提出率は上がった。職員の入れ替わりもあったため、引き続きヒヤリハット報告書についての研修は継続する必要がある。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|-----------------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか | 7 | 4 | 1 | 0 | 12 |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | 5 | 3 | 2 | 2 | 12 |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | 0 | 3 | 3 | 6 | 12 |
| ④ | リスクマネジメントに取り組んでいますか | 4 | 5 | 0 | 2 | 12 |

| | |
|--|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・コロナ禍で研修時間、形態の変化があり、オンラインでの研修が増えた事で今まで受講できなかったパート職員も参加することができた。 ・ヒヤリハット報告書の提出により、何度も同じ報告が上がっているケースには特に職員間で共有し合えている。 | |

| | |
|--|-------------------------------|
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・コロナウイルスの感染拡大で中止等多かったため、地域で開かれている会議への参加ができていない。 ・ヒヤリハット報告書については、提出できていない職員が継続していることに関しては、継続して研修の必要あり。(途中採用や派遣職員なども含め) | |

| | |
|---|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| ・ヒヤリハット報告書を活用して、事業所と自宅と両方で利用者様が安全に過ごせるよう配慮する。 ・管理者として砥部町地域福祉計画策定委員会に出席し、職員へ地域福祉の現状や取組みについて職員に伝え、関心を高めてもらう。 | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月27日 (10:30 ~12:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 7人 | 5人 | 0人 | 0人 | 12人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | ・利用者への対応が不適切なケアにならないよう、引き続き意識しながら取り組む。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | ・改善計画を継続して意識し、取り組んできた結果、プライバシーの配慮について定着しつつある。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 身体拘束をしていない | 11 | 1 | 0 | 0 | 12 |
| ② | 虐待は行われていない | 11 | 1 | 0 | 0 | 12 |
| ③ | プライバシーが守られている | 8 | 4 | 0 | 0 | 12 |
| ④ | 必要な方に成年後見制度を活用している | 9 | 1 | 0 | 2 | 12 |
| ⑤ | 適正な個人情報の管理ができています | 6 | 6 | 0 | 0 | 12 |

| | |
|--|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・職員一人ひとりが、身体拘束、虐待について意識し対応する際、気を付けることができていた。 ・利用者様にとって、必要に応じ成年後見人の方の協力を得ながら対応につなげている。 | |

| | |
|---|-------------------------------|
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・利用者様の実際の対応についてはプライバシーの配慮の意識づけはできていたが、利用者様の日々の情報(水分・排泄・バイタル)が職員のいつも手の届く所に置いてあり誰でも見える状態になっていた。(個人情報の管理が不足していた) | |

| | |
|--|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| ・職員同士が日々利用者様の対応の場面で、言葉遣いやプライバシーへの配慮について不適切なケアになってないか、確認し合いながら取り組む。 | |